

1. 競技方法

- (1) 男子は9チームによる1回戦総当たりとする。女子は6チームによる1回戦総当たりとする。
- (2) 試合時間は、7分×2ピリオドで行い、ピリオド間には2分間の休憩をとる。タイムアウトは1回とることができる。
- (3) 順位の決定
 - ・勝ち点制とする。(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)
 - ・勝ち点が同点の場合は、以下の方法で順位を決定する。
当該チームどうしの
 - ①対戦成績 ②得失点差 ③得点次に、対象チーム以外の最高順位チームとの
 - ④得失点差 ⑤得点それでも順位が決しない場合は次順位のチームに対する
 - ⑥得失点差 ⑦得点以下順次この方法を繰り返す。それでも順位が決定しない場合には
 - ⑧ペナルティショット戦で順位を決定する。

※ただし、3チーム以上が同勝ち点になった場合で、対象チームが2チームに減った時点で①に戻り順位を決定する。

※得失点差、得点で順位を決定する場合は、あくまで上位1チームを決定するまで続ける。下位1チームが決定して①に戻ることはない。
- (4) グランドルールにより自陣サイドライン外での選手交代は行えない。再入水エリアでの交代のみとする。
- (5) メンバー表の提出は試合開始時間の15分前までとし、顧問が本部へ提出すること。
- (6) 帽子を着用し招集所に集合する。原則として日程表の左側が白帽、右側が青帽とする。帽子は各チーム持参すること。なお、爪は必ず切っておくこと。
- (7) 退水の際の再入水のときは、すぐ顔を水面に出せば、壁をけてもかまわない。
- (8) テープ等を体につけて競技することは、原則として禁止する。
- (9) 試合開始時のベンチは、本部から見て左側を白帽子のチーム、右側を青帽子のチームとする。ベンチには6名までの交代選手と監督を含むチームスタッフ(顧問、コーチ等)3名まで入ることができる。チームスタッフの服装は、襟付きシャツに長ズボンまたはチームジャージとする。ジーンズ、ハーフパンツやTシャツでのベンチ入りは認めない。なお、顧問は必ずベンチに入ることとする。
- (10) 顧問が不在の場合、没収試合(20-0)とする。
- (11) 相手チームが棄権した場合、20-0とする。
- (12) 本大会の男子上位4チームは、関東大会の出場権を獲得する。
- (13) オフィシャルは各校6名とする。
 - 記録…2名 タイマー(30秒・5分)…2名 得点・退水板…2名
 - 退水(タイムアウト)…2名 ゴールジャッジ…4名
- (14) 上記以外は、(公財)日本水泳連盟水球競技規則に則り競技を行う。

2. 会場使用に関する諸注意

- (1) **本大会は無観客にて行う。**
- (2) **会場への入場は、第1試合および午後最初の試合の出場校については試合開始時刻の30分前とする。これ以外は前の試合の開始時刻の5分前とする。なお会場に入れるのは、選手（13人まで）、顧問、これ他に2人までとする。入場する際には、健康チェック表を提出し検温を受けること。**
- (3) **会場は土足厳禁とする。靴を入れる入れ物も各自で用意すること。** 使用場所の清掃は各校が責任を持って行うこと。
- (4) 貴重品、帽子、ボール等は各校で責任をもって管理すること。
ゴミは各自で必ず持ち帰ること。 また各チームで責任を持ってゴミを残さないこと。
- (5) 試合中のインターバル時に水分補給する場合、商標などの広告媒体となるラベルは取り除くこと。
- (6) 本部側プールサイドには、役員、選手、監督、コーチ、引率教員のみ立ち入りを認める。また、ゴールの真後ろでの観戦、応援は認めない。
- (7) 会場内でのビデオ・写真の撮影については、以下の内容を遵守すること。

ビデオ・写真の撮影について

- ① 撮影は、大会および参加校の関係者のみとする。
- ② 撮影は、所属がはっきりわかるチームTシャツなどを着用して行うか、各校顧問を通じて撮影許可証を借りて行うこと。
- ③ 本部側のプールサイド、およびゴール裏では撮影しないこと。
- ④ 無許可での撮影、または疑わしき撮影と大会役員が判断した場合には、撮影内容の提示を求め、状況によってはテープやデータ等を没収する。なお、特殊機能を使った撮影は認めない。

※上記の撮影に関する規定は選手の保護を目的としており、各校顧問、選手および保護者の協力をお願いいたします。

3. 表彰選手について

(1) 得点部門

リーグ戦において得点部門の優秀者を表彰する。最高得点者より順に、上位3名を表彰する。4位から10位までは発表のみとする。

(2) 敢闘選手

リーグ戦における敢闘選手を表彰する。リーグ戦の全試合について優秀選手を選出し、ポイントにより決定する。(各試合の審判2名、監督2名の計4名それぞれが、その試合において優秀と認めた選手を両チームより1名ずつ選出する。選手個々の技術面だけでなく、試合中のチームの雰囲気やフェアプレイなど、広い観点から総合的に判断し、選出基準とする。)